

FINANCIAL HIGHLIGHTS

財務ハイライト

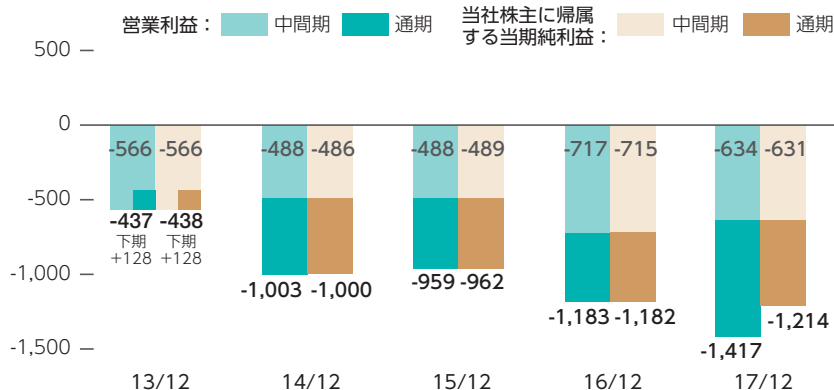
営業損失、純損失とも特殊要因を除くと通期業績予想とほぼ同水準の実績

当期の決算は、前期に比べ営業損失が約2.3億円の増加(19.7%増)、純損失が約0.3億円の増加(2.7%増)となりました。純損失に関して、米国の法人税率の引き下げにより繰延税金負債が前期比約1.9億円減少した特殊要因を除いて算定すると、営業損失とともに前期比約20%の増加であり、2017年2月15日開示の2016年12月期決算短記記載の通期業績予想とほぼ同水準の実績となりました。

また、営業活動によるキャッシュ・フローは約7.5億円のキャッシュアウトで、前期(約7.1億円)と同水準となりました。

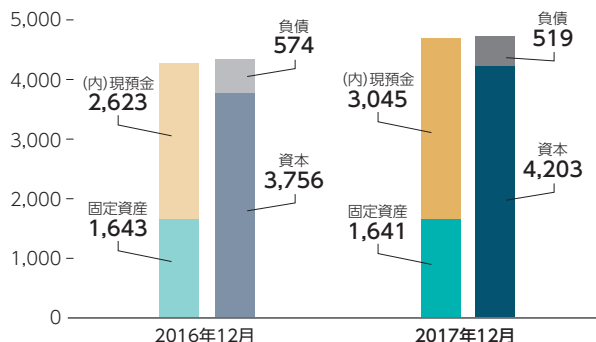
営業利益／当社株主に帰属する当期純利益

(百万円)



資産の内訳

(百万円)



	2016年12月	2017年12月	増減
現金及び現金同等物(百万円)	2,623	3,045	+422
資本合計(百万円)	3,756	4,203	+447
1株当たり純資産(円)	109	115	+6
1株当たり現金及び現金同等物(円)	76	84	+9
	2016年12月30日時点	2017年12月30日時点	
JASDAQ市場時価総額(百万円)	25,202	26,866	+1,664

注) メディシノバは米国企業で実際の決算は米ドルベースで行われておりますが、便宜上、三菱東京UFJ銀行の2018年1月31日現在の対顧客電信直物相場から算出した仲値1ドル=108.79円にて円換算し、単位未満切り捨てで掲載しております。

CONSOLIDATED FINANCIAL STATEMENTS

財務諸表

貸借対照表

(百万円/単位未満切捨て)

科目	前期末 (2016年12月)	当期末 (2017年12月)	増減額
資産の部			
流動資産	2,687	3,081	394
固定資産	1,643	1,641	△2
資産合計	4,331	4,723	392
負債の部			
流動負債	177	313	△136
固定負債	397	206	191
負債合計	574	519	54
純資産の部			
株主資本	3,756	4,203	447
資本金	3	3	0
払込剰余金	39,695	41,357	166
累積欠損	△35,932	△37,147	△121
その他の包括損失累計額	△10	△10	0
純資産合計	3,756	4,203	447
負債及び純資産合計	4,331	4,723	392

キャッシュ・フロー計算書

(百万円/単位未満切捨て)

科目	前期 (2016年)	当期 (2017年)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△712	△753
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	942	1,174
現金及び現金同等物の増減	222	421
現金及び現金同等物の期首残高	2,401	2,623
現金及び現金同等物の期末残高	2,623	3,045

損益計算書

(百万円/単位未満切捨て)

科目	前期 (2016年)	当期 (2017年)	増減額
売上高(営業収益)	—	—	—
営業費用	1,183	1,417	233
営業利益	△1,183	△1,417	△233
営業外収益	3	3	0
税金等調整前当期純利益	△1,181	△1,404	△222
当社株主に帰属する当期純利益	△1,182	△1,214	△32
当期純利益	△1,182	△1,214	△32

CHECK POINT

流動資産 2017年末現在の現金及び現金同等物は、前期末に比べ約4.2億円増加の約30.4億円と、2019年末までの事業運営資金を十分カバーしています。

資産合計 新株発行の販売代理契約(ATM*)の実施、ワラントおよびストック・オプションの行使等により約11.7億円のキャッシュ・イン、営業活動により約7.5億円のキャッシュ・アウトを相殺し、現金及び現金同等物が約4.2億円増加しました。

※ATM:アット・ザ・マーケット

負債合計 買掛債務が約1.3億円増加する一方、米国の法人税率の引き下げを考慮し算定した繰延税金負債が約1.9億円減少しました。有利子負債は引き続きゼロです。

株主資本 累積欠損が約12.2億円増加する一方、新株発行の販売代理契約(ATM)の実施、ワラントおよびストック・オプションの行使等により約190万株の普通株を発行し、払込剰余金が約16.6億円増加しました。

営業費用 研究開発費(約4.6億円)がMN-001とMN-166の臨床試験にかかる費用の増加などで前期比で約0.8億円増、一般管理費(約9.6億円)が各種弁護士費用の増加などで前期比で約1.6億円増となりました。また両費用とも、業績目標に対する達成度に基づく(研究開発および一般管理業務に関わる)役職員への株式報酬の評価額が上昇し、費用計上額が増加しました。

注) 米国会計基準に準拠した財務諸表の科目を一部変更しています。

三菱東京UFJ銀行の2018年1月31日現在の対顧客電信直物相場から算出した仲値1ドル=108.79円にて円換算しています。

STOCK INFORMATION

株式の状況

■ 授権株式総数

103,000,000株 (2018年3月31日現在)

■ 発行済普通株式の総数

41,129,073株 (2018年3月31日現在)

■ 純資産

42億03百万円 (2017年12月31日現在)

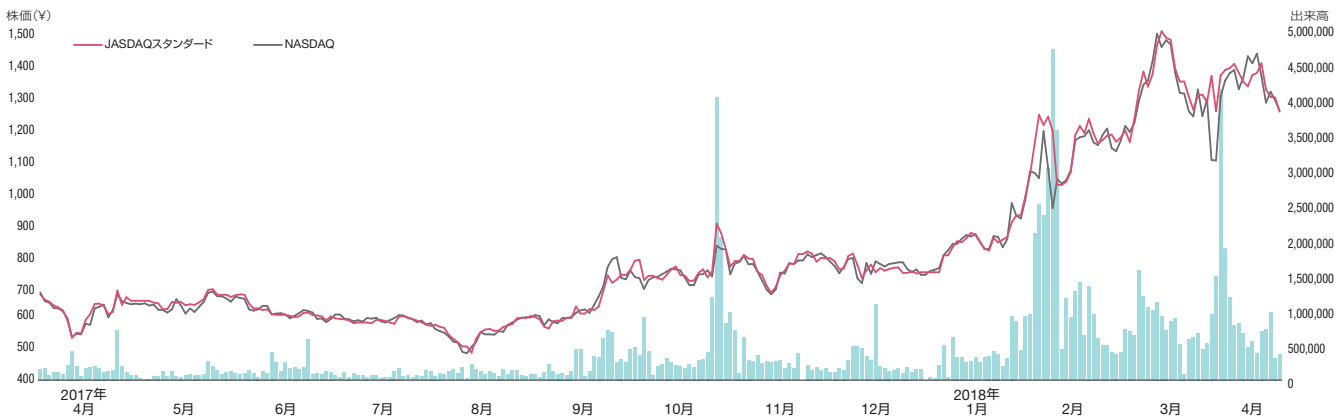
■ 株主数

13,244名 (2017年12月31日現在)

JASDAQ証券コード 4875
NASDAQティッカー MNNOV

[大株主] (2017年12月31日現在)

株主名	所有株式数 (株)	発行済株式数に 対する所有株式 数の割合(%)
里見 治	1,467,000	4.02
キッセイ薬品工業株式会社	1,400,000	3.84
エセックス・ウッドランド・ヘルス・ベンチャーズ・ファンド VI・エルピー	1,170,370	3.21
ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー	857,418	2.35
ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・カンパニー	851,802	2.34
岩城 裕一	762,228	2.09
ステート・ストリート・バンク・アンド・トラスト・カンパニー(ブラックロック・インスティテューショナル・トラスト)	648,884	1.78
日本トラスティサービス信託銀行(信託財産口/投信)	490,000	1.34
JPモルガン・チェース・バンク(IA)	463,111	1.27
ブラウン・ブラザーズ・ハリマン・アンド・カンパニー(ETF)	414,545	1.14



株主メモ

- 証券コード：JASDAQスタンダード 4875
- 決算期：12月31日
- 売買単位：100株(東証JASDAQ市場)
- 株式事務取扱機関：
 - 東京都千代田区丸の内1丁目4番1号
 - 三井住友信託銀行株式会社
- 事務取扱場所：
 - 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 株主名簿管理人：
 - American Stock Transfer & Trust Company
 - (アメリカン・ストック・トランスファー・アンド・トラスト・カンパニー)
 - 6201 15th Ave. Brooklyn, NY 11219, USA